



SoftBank 10:43 82%

カメラロール 378/379 編集

薬害肝炎の救済延長 厚労相表明「議員立法で」

小宮山厚労相は会の中では議員立法で改正するが現実的と述べた。この日の協議で、原告・弁護団との交渉協議で、来年春に遅くとも審査者が請求権の延長を認めた。厚労相は「ねじ曲げた」といふ。このまま裁判を進むと、大量の被害者を被る恐れがある。被害者の「法律」という法の福音を全人以上と云うれるが、厚労省によると、これまでに給付金の請求権が認められたのは約1900人。

SoftBank 10:21 84%

安部 都 日時: 10時間前 場所: 長崎県長崎市周辺

薬害肝炎の救済法改正し議員立法により小宮山厚労相が「請求期限を延長すべきだ」と昨日表明した。23歳出産時フィブリノゲンを投与されC型肝炎に罹患し、肝炎状態は一時は肝硬変から肝癌に重篤化した。抗ウイルス剤投与の為六倍に腫れ上がった脾臓迄全摘出する為入院!長い苦しい闘病生活の始まり。家族と子ども達とも数ヶ月離ればなれ。「子供達を残して死ねるか」と必死だった。今は治療の結果元気にはなったが、莫大な治療費と失った時間は帰ってこない。身体の中にアメリカ型ウイルス2A+2Bを所持している事態が確実な血液製剤を打たれた証拠だ。証明して下さるはずのドクターは証明だけ残し私に会った一週間後に病気で亡くなられた。二重の不運で片付けられたらまたものではない。私みたいな患者はまだいる。国はこのまま見てみぬふりをするのか。一律救済と言うなら責任を果たすべきだ。